

ふれあいネットワーク

社協 だより

じょうえつ

Contents

- 平成29年度 事業計画及び予算概要…②
- 住民福祉会…④
- インフォメーション…⑤
- 上越市社会福祉協議会会費 協力団体…⑥
- 善意の寄附に感謝を込めて ほか…⑦
- 赤い羽根共同募金助成金公募のご案内
地域でキラリ！…⑧

めくりんがりの一言!

ふ だんの
く らしを
し あわせに



上越市社協マスコット
キャラクター「めくりん」

ご入学おめでとうございます。「めくりん
防犯ブザー」はランドセルに付けています
か? 毎日元気に通学しましょう! ピッカピ
カの1年生の皆さん、行ってらっしゃい!



平成29年度事業計画及び予算概要

基本方針

本年4月に施行された社会福祉法の改正により、社会福祉法人は組織の見直しとガバナンスの強化、事業運営の透明性、並びに、財務規律の強化が求められるとともに、「超高齢化社会」に突入する「2025年問題」に対応するため、地域包括ケアシステムの進化・推進についての積極的な取組も求められています。

このような状況を踏まえ、今後の上越市社会福祉協議会の安定した運営を図るため、総合的に企画する「室」を設置して、施設整備を含めた法人の方向性についての検討を進めます。

また、第2次運営・事業実施計画（平成28年度から32年度までの5年間に基つき地域福祉事業と介護サービス事業の連携による地域福祉活動を行い、様々な課題解決に向け、地域住民の声を聴く住民に寄り添った社協ならではのきめ細かな事業運営の取組を実施します。

さらに、安全・安心なサービスを提供するために、人材確保や職員の育成が重要となることから、職員研修体系についても整備し、研修の強化を図り、人材の育成に努めます。

事業実施内容

I 法人運営

社会福祉法人制度改革などの社会情勢の変化を見極めながら、社会福祉事業を効果的・安定的に実施するため、経営基盤の強化を図るとともに、福祉サービスの質の向上、並びに、事業経営の透明性の確保を図ります。また、人材の育成と確保に努め、安全・安心な福祉サービスを提供することにより、地域に信頼される社協づくりを推進します。

●経営管理体制の強化

社会福祉法人制度改革に伴い、役員・評議員の新たな選任区分と定数による体制で事業を推進します。また、適正な財務管理を目的として、平成31年度の会計監査人設置に向けた検討をします。

●理事会、評議員会、専門部会等の開催

法人の円滑な運営と安定した事業活動の実施のため、理事会、評議員会等の開催により法人の重要事項を審議・決定します。

●本所・支所の機能と役割の整理

地域福祉の推進における住民主体による福祉活動等と連携しながら、上越

市社協が担うべき役割について調査研究するとともに、本所・支所の機能と役割を整理し、地域福祉の推進に向けた体制整備を検討します。

●広報活動による情報の提供と開示

職員による広報委員会活動を通し、ホームページや広報紙を充実させることにより、最新の情報を提供し、住民活動の振興及び社協事業やサービスの利用促進を図ります。さらに、社会福祉法人制度改革を踏まえ、財務諸表等の適切な情報開示により、市民の皆さまの社協事業に対する理解を深めます。

●危機管理と情報の管理

福祉サービス利用者の安全の確保、事故防止、そして、職員の健康管理を推進するために、安全衛生委員会の活動を通して、安全教育の実施と健康増進の取組を行います。また、事故や災害時における職員行動基準の随時点検と訓練を推進します。さらに、個人情報保護のための管理体制の強化を図ります。

●事業継続のための財政運営

安定的な法人運営と継続的な事業活動展開のためには、財源の確保と健全な財政運営が必要になることから、安

定した事業継続による介護報酬等の収入の確保とともに、民間等助成事業の積極的な活用を図ります。また、将来の事業継続に必要な資金の積立を行うことで財政基盤の強化を図ります。

●人材の確保と育成

組織が継続的に成長・発展していくために、雇用計画を策定し計画的な職員採用による人材確保を図り、社会情勢の変化に注視しながら職員処遇の検討や職場の環境整備に努めます。また、福祉サービスの質の向上を目指し、職員の資質向上と意欲向上を図るための研修を推進します。

II 介護サービス事業

平成29年度は、これまでの取組に加えて、人としての幸せを実感できる絆を介護・障がい福祉サービスの提供を通じて築くことを目指します。利用者本位の福祉サービスの提供を原点におき、利用者一人ひとりの尊厳、自己決定を重視し、その人らしさを大切にする支援を提供します。住み慣れた地域で自分らしい生活を続けるために、利用しやすい柔軟に対応できる地域に根差したサービスの提供を目指します。また、各事業所が地域の福祉資源として地域づくりに役立てるように、地域住民、関係機関と連携、協働して地域福祉推進に取り組みます。

Ⅲ 地域福祉事業

3つの実施方針に基づき、個別事業の充実を図ります。

1. 誰もが地域福祉の推進に向けて考え、行動する地域

地域の「主人公」である住民が地域の福祉（生活）課題に気づき、それを自分たちの問題と捉え、自ら解決していくという意識を持ち、行動につながるよう、福祉の土壌づくりを進めます。

●福祉教育推進事業

福祉教育を通して、目指すべき人物像を「お互いを認め合い、支え合える関係を築ける人」と掲げ、福祉教育ガイドラインを作成し、特に小、中学校の子どもたちへの福祉教育をオール社協で進めていきます。



2. 支え合いの活動が広がる地域

地域住民が福祉に関心を持ち、地域の実情に合わせた福祉活動が広がる地域となるよう取組を進めます。

●住民福祉会設置事業

地域住民が主体的に福祉活動に取り組む住民福祉会を設置するモデル地区を指定し、上越市社協が活動面や運営面の支援を行い、地域福祉の充実を図ります。

●ふれあい・いきいきサロン事業

身近な地域の「集いの場」を増やし、健康増進や生きがいづくりを図ります。

●ふれあい支え合いマップづくり事業

概ね50世帯のご近所圏域で支援が必要な方や住民同士のつながりなどを地図に書き込むことで、地域の状況を把握し、日常的な支え合いを広げていきます。

3. 誰もが安心して暮らせる地域

誰でも相談できる環境づくりや、行政、関係機関、専門職等との連携・協働により、生活上の課題や問題の解決を図る取組を進めます。

●日常生活自立支援事業・法人後見事業

判断能力に不安のある方等の権利を守り生活を支えるとともに、事業や制度の内容について知っていただくため、職員が地域等へ外出して説明する出前講座や市民に関心の高いテーマを設定し、参加者を募る権利擁護のミニ講座（年4回）を実施します。

●不登校児の短期自立支援事業

（自由の学び舎）やすづか学園）様々な理由で不登校となった子どもたちが、豊かな自然や地域住民とのふれあいの中で心を回復し、自信を持って成長すること、自立した社会生活が送れるよう支援します。

●災害対策事業

昨年度、くびき野NPOサポートセンターと上越青年会議所、上越市社協の三者で災害時相互協力協定を締結しましたが、今年度もこの三者に行政の担当課を加えた「上越市災害ボランティア連携推進会議」を継続的に開催し、災害時に迅速な対応ができるよう、連携体制の強化を図ります。

【平成29年度収支予算及び主な事業内容】

（単位：千円）

事業区分	拠点区分	サービス区分	収入	支出	主な事業内容
社会福祉事業	法人運営	法人運営事業	41,662	41,662	理事会、評議員会、専門部会等の開催、広報活動ほか
	地域福祉事業	地域福祉事業	109,785	109,785	法人後見事業、地域懇談会事業ほか
		共同募金配分金事業	20,432	20,432	支え合いマップづくり事業、災害対策事業、福祉教育推進事業ほか
		受託事業	103,850	103,850	日常生活自立支援事業、ふれあいランチサービス事業ほか
		春日山荘事業	21,047	21,047	上越市老人福祉センター春日山荘の運営
	介護保険事業	(介) 訪問介護事業	356,816	336,524	訪問介護計画に基づいた訪問介護サービスの提供
		(介) 通所介護事業	1,160,653	1,201,652	個別の援助計画による日常生活の支援、機能訓練の実施
		(介) 短期入所事業	267,702	251,136	短期的に宿泊し、個別の援助計画に基づいた日常生活の支援
		(介) グループホーム事業	42,218	40,034	少人数での共同生活を通して、認知症状の緩和と自立生活を支援
		居宅介護支援事業	276,204	248,087	利用者の選択に基づいたケアプランの作成、要介護者への相談支援
	特別養護老人ホーム事業	特別養護老人ホーム事業	150,459	153,059	要介護状態の軽減と悪化の防止に向け、施設サービス計画に基づいたサービスの提供
		(介) 通所介護事業	60,681	52,806	個別の援助計画による日常生活の支援、機能訓練の実施
		(介) 短期入所事業	49,577	47,857	短期的に宿泊し、個別の援助計画に基づいた日常生活の支援
	障害福祉事業	(障) 訪問系事業	106,558	94,738	障がいのある方への訪問介護サービスの提供
		(障) 通所系事業	39,055	31,447	障がいのある方への通所介護サービスの提供
		(障) 短期入所事業	4,494	3,823	障がいのある方への短期入所サービスの提供
		相談支援事業	11,219	13,445	障がいのある方への相談支援事業
	就労支援事業	就労移行支援事業	23,572	21,311	障がいのある方の一般就労等への移行に向けて支援
		就労継続支援B型事業	70,743	73,004	障がいのある方が自立した日常生活、社会生活を営むことができるよう支援
公益事業	受託事業	地域包括支援センター受託経営事業	74,386	72,306	各種保険・福祉・医療サービス等を総合的に調整、総合相談・支援業務
		生活支援ハウス管理経営事業	39,730	39,532	指定管理施設の管理運営
		交流宿泊施設夢の里管理経営事業	4,445	4,445	
	補助事業	不登校児の短期自立支援事業	30,713	30,713	不登校になった子ども達の自立支援
前期末支払資金残高			843,638		
当期末支払資金残高				896,944	
合 計			3,909,639	3,909,639	

（事業区分・拠点区分・サービス区分間の内部取引 89,409千円を含む）

上越市社会福祉協議会では、平成23年より「住民が自ら地域の福祉（生活）課題等について考え、その解決に向けて自主的に福祉活動を実践する」活動組織の取組について検討を重ねてきました。

こうした活動組織は、全国的にも「地区社協」、「校区福祉社会」といった名称で様々な地域に設置され、住民主体の地域に根ざした福祉事業や活動が行われています。

上越市では、28の地域自治体を基本的な設置範囲として考え、「住民福祉社会」という名称で設置に向けた計画を進め、昨年度各地域でこの取組についての説明会を実施しました。

そして、今年の4月から「諏訪区」、「中郷区」、「名立区」の3地区が住民福祉社会のモデル地区として取り組むこととなりました。

今後2年間、上越市社会福祉協議会はパートナーとしてモデル地区の住民福祉社会を支援し、地域福祉の充実を図っていきます。

今回は、住民福祉社会のモデル地区として取り組む団体の代表者の声を紹介します。



中郷区振興会
竹内 靖彦 会長

中郷区の地域協議会では、「高齢者サポート」の取組について協議していましたが、具体的な形にならないまま何年も過ぎていました。

そんな時、上越市社協から「住民福祉社会」の説明があり、この取組をチャンスと感じ、やるべき時が来た」と感じました。

私が中郷区振興会に関わって最初の頃、妻と一緒に高齢者を入浴施設へ送迎する運転ボランティアを1年位していたことがあったのですが、その時乗車されている皆さんに大変喜ばれました。そのことが心に残っていて、高齢者が地元中郷の先輩として、いつまでも元氣な姿でいてくれることが一番だと思ふようになり、それがモデル地区として取り組むきっかけにもなっています。

モデル地区指定の1年目となる平成29年度は、高齢者への直接支援というよりも、地域の方々が高齢者に目線を向けられるよう、特に家族や若い世代の人たちなどを対象としたセミナー事業のようなものを実施したいと考えています。

高齢者に対する思考量を増やし、支える側の人たちの協力意識を高められればと思っています。

将来的にはこうした住民福祉社会の事業展開が中郷区全体の取組として、住民が協力して進められる体制ができればと考えています。中郷区が暮らしやすい地域になるよう住民の想いを形にできればと思っていますので、そこに少しでも近づけるように希望を持って事業・活動を進めていきたいと思っています。



名立区住民福祉社会
松本 新一 会長

名立区住民福祉社会は、平成27年に名立区内の8つの団体により立ち上がりしました。

平成28年度は赤い羽根共同募金からの助成金などを活用して「高齢者ふれあい交流会」や「福祉フェスタ」などの事業のほか、名立区の介護や福祉サービスなどをわかりやすく紹介する「名立区の福祉ガイドブック」を作成しました。全戸に配布しましたので、地域の方々に有効に活用していただきたいと思います。

私は民生委員としても活動していますが、住民福祉社会が取り組む福祉的な活動は、民生委員活動のサポートにもなると思っています。

また、構成団体が協力して取り組むことによりスムーズに事業を実施することができていますし、こうした取組を理解して加わることで、地域の中に定着していくと考えられます。

今年9月には、名立区に小規模特別養護老人ホーム「名立ひなさき」が開設されることになっています。地域の多くの方々施設に関わることで、「地域に開かれた施設」になっていくと考えていますので、今後は住民福祉社会の取組として施設周辺の環境美化や施設行事などに協力する施設の応援隊をつくっていききたいと考えています。

平成29年度は住民福祉社会のモデル地区として指定を受けますので、これまで以上に事業や活動を活発にし、名立区の取組を他の地区へ発信できるようになればと思っています。



諏訪区
諏訪の里づくり協議会
服部 武 会長



諏訪の里づくり協議会
ふれあい福祉委員会
石崎 久義 会長

平成29年度からモデル地区として取り組むことになりましたが、まず地域の方々に困りごとなどに関するアンケート調査を実施したいと考えています。

住民福祉社会の母体となる「諏訪の里づくり協議会」では町内会長も構成員となっていますので、そこから班長さんを通じてアンケートを全戸へ配布、回収し、その内容を把握したいと思っています。

このアンケートから色々な課題が見えてくると思いますが、現時点でも近所の一人暮らし高齢者で、通院や買い物などに困っている方がいます。運転免許証の返納などで移動する手段が無くなるという方は今後ますます増えていくと考えられます。そうした方々に対する支援の一つとして、買い物ツアーなどを実施できればと考えています。

また、様々な相談をどこで受けてもらえるのかわからない方が多いので、相談内容に応じた相談窓口がわかるようにするなど、必要な情報が地域の方々にわかりやすく伝わるような取組も考えていきたいと思っています。

住民福祉社会の取組を進めながら、区内で特に一人暮らしの高齢者等を放っておくことが無いような、顔の見える地域をつくっていききたいと思っています。

権利擁護推進事業 講座開催

平成29年度も「出前講座」及び「ミニ講座」を開催します。

●出前講座

町内会や施設、企業などへお伺いし権利を守るための制度などについて説明します。気軽にお声がけください。

申込方法：市内在住またはお勤めの方で5名以上のグループでお申し込みください。

場 所：市内の会場を、申込者ご自身でご用意ください。

(会場が用意できない場合はご相談ください。)

利用時間：平日午前9時～午後5時までの1時間～1時間半程度

費 用：講師派遣料は無料(会場の使用料等は申込者負担)

そ の 他：開催希望日の1カ月前までにご連絡ください。

●ミニ講座

講座は7月から開催します。詳細は、社協だより7月号でお知らせします。

<問合先> 地域福祉課 権利擁護・生活支援係
(☎025-521-1212・FAX025-526-1230)

手話奉仕員養成講座(基礎編)

平成26年度以降の手話奉仕員養成講座(入門編)を修了された方が対象の養成講座です。

* 上越市外の会場で修了され、現在は上越市にお住まいの方は入門編の修了証書(写)をご提出いただきます。

* 平成28年度の入門編を修了された方(2年連続受講の方)は申込み不要です。

日 時：5月12日(金)～12月1日(金)(11月25日のみ土曜)全25回

* 申込された方に日程表をお送りします。

金曜 午後7時～9時・土曜 午後2時～4時

場 所：主に、上越市市民プラザ(土橋)

参 加 費：500円

申込締切方法：5月8日(日)までに、電話でお申込みください。

地域福祉課 地域福祉係 ☎025-526-1515

※今年度は、手話奉仕員養成講座(入門編)を開催しません。

福祉避難所

上越市社会福祉協議会では上越市と「上越市地域防災計画」に基づき、福祉避難所の設置及び運営に関して協定を締結しました。福祉避難所とは、地震など大規模な災害が発生した際、身近な一般避難所での避難生活に支障をきたす高齢者や障がいのある方などに対して特別な配慮をする避難所のことです。

福祉避難所の対象者は、要介護認定4または5の認定を受けた人のうち、①特別な医療が必要な人②一人暮らしの人③高齢者のみの世帯の人のいずれかに該当する人、もしくは障がい支援区分が5または6である人のうち、①身体障がい者手帳1級または2級の人②療育手帳Aの人③精神障がい者保健福祉手帳1級の人、そのほか障がい特性により一般の避難所で生活を送ることが困難な人となっています。

【当法人での受け入れ対象施設】

■ 特別養護老人ホーム ほぼ笑よしかわの里	吉 川 区
■ いこいの里あさひショートステイ	吉 川 区
■ 安塚やすらぎ荘ショートステイ	安 塚 区
■ くびきの里ショートステイ	頸 城 区
■ 浦川原高齢者生活福祉センター	浦 川 原 区
■ 就労支援事業所 ふれんどり～ミルはまなす	柿 崎 区
■ コミュニティナイトホーム すいせんの里	三 和 区
■ みやじまの里 清心荘	板 倉 区
■ 名立デイサービスセンター 椿寿苑	名 立 区
■ 上越総合福祉センター	春 日 区

初心者講習会

初めての方や興味のある方など、どなたでもご参加ください！

●要約筆記講習会

要約筆記は、聴覚に障がいのある人に、話の内容を要約しながらその場で文字にして伝えます。手書きで行う方法とパソコン入力による方法があります。

日 時：5月21日・5月28日・6月4日・6月11日

毎回日曜日(全4回) 午前10時～正午

申込締切：5月15日(日)

●点字講習会

視覚に障がいのある人に、印刷された文字を点字(突起した点を組み合わせた触覚文字)で伝えます。点字の基礎を学びます。

日 時：6月17日・6月24日・7月1日・7月8日

毎回土曜日(全4回) 午後1時30分～3時30分

申込締切：6月12日(日)

<場 所> 上越総合福祉センター(木田新田)

<参 加 費> 無料

<申込方法> 講習会名・氏名(ふりがな)・郵便番号・住所・電話番号・年齢をご記入の上、ハガキまたはFAXでお申込みください。地域福祉課 地域福祉係 FAX 025-526-1230

<ハガキあて先> 〒943-0892 上越市寺町2-20-1

上越市社会福祉協議会 地域福祉課 地域福祉係

平成29年度上越市社会福祉協議会長表彰候補者の推薦

上越市社会福祉協議会では、今年度も「社会福祉功労者表彰」を行う予定です。次の各号に該当される方をご推薦ください。

推薦期限等詳細については、今後当会ホームページでお知らせしますので、そちらをご覧ください。

◇被表彰者

①民間社会福祉団体等の役員で功績顕著な方

②地域福祉の分野における活動で功績が顕著なボランティア(個人・団体)

◇推薦条件 (基準日は平成29年4月1日とします)

①役員で10年以上在籍

②活動期間が概ね5年以上の個人やグループ、団体

◇問 合 先 総務課 総務係 ☎025-526-1515

新潟県立上越テクノスクール 公共職業訓練

平成29年度介護員養成科(上越) 2期 受講生募集

介護の基本を習得し、介護福祉関連への就職を目指します。

訓練期間：7月13日(金)～10月12日(金)

場 所：上越総合福祉センター(木田新田)

定 員：20名(筆記、面接試験あり)

受 講 料：無料(教材費別途必要)

募集期間：5月22日(日)～6月21日(日)

問 合 先：新潟県立上越テクノスクール能力開発支援課

(☎025-545-2190) または最寄りのハローワーク

第7地区(上越市・糸魚川市・妙高市)身体障がい者スポーツ交流会

日 時：6月3日(土) 午前9時～午後2時

場 所：妙高ふれあいパーク体育館(妙高市米島新田)

内 容：グラウンドゴルフとボッチャ(パラリンピックの競技のひとつ)

参加資格：上越地区(三市)在住の身体障がい者手帳を有する方

参 加 費：500円(昼食会費1,000円別途必要)

申込・問合先：5月15日(日)までに各身体障害者福祉協会事務局または担当川澄へ☎025-525-0654 (FAX兼)

協力団体

順不同

多くの施設や企業の皆さまからご協力をいただき、大変ありがとうございました。

直江津タクシー(株)
上越信用金庫 本店
岡山本味噌醸造場
学上越学園 たちばな幼稚園
有金谷雄三薬局
資本間鉄工所
北陸産業(株)
有北島組
敦井産業(株)上越支店
株高館組
株マルケー・スタッフ・サービス
頸城ハイヤー(株)
株阿部建設
株布施鉄工所
有ノブールエンジニアサービス
有笹川メッキ工業所
タカノ食品(株)上越営業所
信愛産業(株)
株室岡林業
田辺商事(株)上越営業所
上越鉄筋興業(株)
関越工業(株)
協業組合 太陽自動車工業
上越産業(株)
信光寺
株新潟県厚生事業協同公社 上越営業所
有新潟日報 直江津東販売センター
ウエステックエナジー(株)
株サンエツ
株水嶋電気工事
株井部会計
頸城運送倉庫(株)
株富士産業
有エッチ・エスワールド
社会保険労務士仙名事務所
株越後葉草
株サカグチ金属工業
株北原塗料店 上越営業所
株ヒラタのタネ
稲垣鐵工(株)
頸城水道(株)
池田印店
(一財)上越市環境衛生公社
株アイシン
新潟総合警備保障(株)上越支社
(一財)上越環境科学センター
有マハヤナ学園 マハヤナ幼稚園
大竹接骨院
日鉄住金工材(株)
竹原テント商会
田辺建設(株)
株井上商会
株大島組
新井電機(株)
株上越不動産鑑定所
聖母保育園
ケイワ総合マネジメント(株)

新潟県労働金庫 直江津支店
(有)五智保育会
有川島治郎七商店
株荷屋建設
(医)五十嵐医院
株渡辺板金
株サトウ産業
諏訪浄生会
つくし工房
有西沢珍味販売
山本製材所
久保田建設(株)
株東光クリート
株平林塗装
株東北測量設計社
株城東電工
(社)上越市有線放送電話協会
株清水組
有中島石油店
株ヤマダトータル
株瀬村建材工業
有三栄
エスピー・ガーリック食品(株)高田工場
株岡田測量
株高橋建設
株タマルヤ
県厚生連 上越総合病院
株上越工産
株竹田工務店
株岩の原葡萄園
立入住設(株)
リコー・ジャパ 株新潟支社 上越事業所
上越地域総合健康管理センター
有市川商事
田辺工業(株)電力事業部
有ナオエツ・モーターズ
有増井オート
上越ヤクルト販売(株)
木村歯科クリニック
株新潟日報社 上越支社
有双葉自動車
株上越フルーツ
株テクノアクセス
株やすね 総務管理事務所
横尾義一司法書士事務所
丸運建設(株)上越支店
高志保育園
上新開発(株)
株上越道路
有寺嶋建築
藤村ヒューム管(株)
立正校成会 上越教会
株牛木組 上越営業所
株上越自動車学校
えちご上越農業協同組合
株ナルサワコンサルタント 高田支店
株飯田ボーリング工業

株荻谷商店
株サトコウ
三井企画(株)
株大杉屋惣兵衛
田中産業(株)
株栗原金商
株上越タイムス社
株ジョーサン
株上越メンテナンス
株みやした
株大雅建築設計事務所
山口建設(株)
株高菱
有いこ(株)有和機務保険(株)長岡支店 上越支店
有町田醤油味噌醸造場
善念寺
飯倉スカシ木工所
有本山商店
ワタナベ美容室
有TAKITA
株大黒屋
有杉田経営センター
有松岡材木店
和同保育園
株サン・スズキ
株イチコ
有川川紙店
若葉園
小態写真館
石倉メガネカメラ店
株八十二銀行 高田支店
大原運動用品(株)
株高田館
株横瀬オーディオ
株櫻野商店
石田眼科医院
有五福会
とんかつ大矢
上越ケーブルビジョン(株)
母子生活支援施設 みこころ荘
マリア愛児園
さくら聖母の園
佐藤税務会計事務所
株高田モーターズ
株林内科医院
(医)知命堂病院
大和電建(株)
(医)くろきクリニック
上越市建設業協会
新潟県労働金庫 高田支店
大手屋旅館
高坂防災(株)
株朝倉
ポプラの家
大栄建設(株)
有いろはビルサービス
株宮崎商店 本社

有サカグチ
株関原工業所
飛田テック(株)
有カザマデンキ
有上越浄化槽管理センター
株有坂建設
富永金属工業(株)
有晴海製作所
株藤原測量社
サクラ印刷(株)
株エルコム
上越福祉会 かなやの里
かなやの里療養園
(有)敬心会 こがね保育園
株大昭商事
理容 エミ
有住研
高橋土建
光風書道教室
有長養館
高田仏教会
上越地区保護司会
高田別院
関根学園高等学校
(有)ほたる保育園
田中酒造(株)
株田医院
旭ビル管理(株)
有彦坂オフィスサービス
ひしだい
有東部石油
株尾玉屋商店
株リボーン
株大谷ビジネス
有京屋佛壇店
新東産業(株)上越支店
株上新ビルサービス
有村田文具
マウスアート大野
セラピ
株上越グリーン
二幸産業(株)新潟支社 上越営業所
株マルトミ
株ケーナール
株井部商会
株こやま
信越アステック(株)
株イズミ
(医)早津内科医院
畠山医院
山岸医院
(医)三交病院
株澤井商事
有信生工業所
五智町内会協議会
株アイビック商事
有石塚木工所

有内山商会
株栄鵬建設
株サトウ産業
上越技研(株)
有新興業
(医)竹内クリニック
有ナカジマ
新潟県建設業協会安塚支部
パル設計(有)
有丸田商事
安塚精工(株)
株武江組
浦川原診療所
三星工業(株)浦原テクノセンター
ワークセンターおおすぎのさと
有柿崎スーパー
有百足屋金物店
リボーン(株)
有星野屋
株三牧建設工業
株古田組
株カタギリ設備
株杉政建設
株スキマサ
松村自動車工業
有竹越自動車工業
理研製鋼(株)
ウエノテックス(株)
株矢野電気工業所
有滝沢紙店
有金子鉄工所
有渡辺商事
三星工業(株)
有原田オート
山澤建具店
上越建設工業(株)
米山水源カントリークラブ
新貝工業(株)
株越後屋材木店
株柿崎機械
大和ハウス工業(株)
新潟スーパー産業(株)柿崎支店
株柿崎自動車学校
高原工業(株)
有市原左官土木工業所
宮澤電工
木村組
中郷区戦没者遺族会
中郷区老人クラブ連合会
名立運送(株)
株牛木組
株霜越建設
上越信用金庫 名立支店
株ゆめ企画名立
名立園
たちばな保育園

平成28年度

上越市社会福祉協議会会費実績のご報告

会費の納入につきましては、町内会長および町内会役員の皆さまをはじめ、多くの企業・法人・団体、並びに、市民の皆さまからあたたかいご支援とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

昨年度、皆さまからご協力いただきました会費は以下のとおりです。

上越市の地域福祉の推進のため、有効に使わせていただきます。

◆ 普通会費	823町内会	28,556,891円
◆ 賛助会費	376名	617,100円
◆ 団体会費	284団体 (企業・法人等)	1,272,000円
合 計		30,445,991円

※ご協力いただいた団体様のお名前を上記に記載させていただきましたのでご覧ください。

平成29年度

上越市社会福祉協議会会費のお願い

社会福祉協議会は、社会福祉法により各都道府県及び各市区町村に設置されている団体です。

上越市社会福祉協議会では、基本理念『共に生き共につくる 福祉社会を目指して』のもと、上越市の地域福祉を推進していくためのさまざまな事業活動に取り組んでいます。これらの事業活動を行い、地域福祉を推進していくために、会費は極めて重要な役割を担っています。

つきましては、後日、納入のお願いをさせていただきますので、本会の活動の趣旨にご理解とご賛同をいただき、今年度も皆さまからご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

善意の寄附に感謝を込めて…

2月1日から3月31日まで

心のかよいあう、あたたかいまちづくりのため、皆さまからのご浄財を社会福祉に使用させていただきます。

大変ありがとうございました。(寄附金額1万円未満はご芳名のみ掲載。順不同・敬称略)

社会福祉事業のために

●本所

宗教法人正輪寺 162,832円
上越教育大学附属図書館ミニ古本市有志

支援資金
株式会社ユアテック上越営業所 支援資金
NOC新潟県お見合いセンター上越 支援資金
ダンスサークルV・シックス 50,000円
高志ゲートボール 10,000円

●安塚支所

やすづか学園

秋山正道 支援資金

●浦川原支所

浦川原商工会女性部 10,000円

●柿崎支所

柿崎区連合仏教会 30,000円
No Colors (柿崎) 10,000円

●頸城支所

はながさの里

伊東タツノ (花ヶ崎) 300,000円

●板倉支所

ふれあい工房

新潟県労働金庫新井支店推進委員会 支援資金

物 品

●本所

山口祥一 紙オムツ、尿取りパット5袋
上越教育大学附属図書館ミニ古本市有志
図書カード 1枚

春日新田木町木楽会

牛乳パック椅子20個、ゴミ袋100枚

●安塚支所

やすらぎ荘

小見タツ子 (安塚) CDデッキ1台、雨具9着
匿名 DVDプレーヤー、CDラジカセ 各1台

●浦川原支所

高齢者生活福祉センター

藤村敏雄 車椅子1台、紙オムツ3袋他

●柿崎支所

久保登喜雄 (柿崎) タオル90本
山本秀康 紙オムツ・パット2袋
五十嵐美音子 (上下浜) オムツ7袋

●頸城支所

JAえちご上越頸城支店みのり会
ティッシュボックス17箱

●吉川支所

坂口政男 紙オムツ・パット10袋
ほほ笑よしかわの里
竹田定一 (港町) 書籍1冊
山本秀康 紙オムツ・パット2袋他多数

●板倉支所

みやじまの里清心荘

清水吉夫 紙オムツ350枚
藤巻春雄 紙オムツ345枚、パット330枚

●三和支所

すいせんの里

雲田明男 (三村新田) 尿取りパット2袋
瀬下ウミ子 電気毛布1枚、タオル他

使用済切手

上越八幡郵便局、市川美佐子、(株)MARUWA、高田本町一郵便局、渡辺工務店、上越市立飯小学校、柳澤英次、(株)上越メンテナンス、上越市漁業協同組合、徳永昭二、稲井浩子、上越信用金庫事務部、直江津有田郵便局、パナソニックタワージャズセミコンダクター(株)、第7地区民生委員児童委員協議会、竹田由佳、ピザとパンの店ダンケ、小菅久美子、(福)越後上越福祉会あいれふ安塚、(株)桑原測量社、高士郵便局、柿崎郵便局、(有)渡辺工務店、高橋カツ子・昌一・隆司・英三、上越鴨島郵便局、高田昭和町郵便局、(株)第一印刷所、NTT・OB上越ボランティアの会、(株)国土開発センター、上越環境科学センター、犀潟郵便局、丸山勝、第四銀行柿崎支店、直江津たばこ販売協同組合、(株)滝田、柴田ミヨ子、匿名

評議員の選任について

4月1日から改正「社会福祉法」が施行されたことに伴い、評議員の定数が39名となりました。新たに選任及び退任された皆さまをご紹介します。(敬称略)

	氏 名	選任区分
新任	中條美奈子	ボランティア団体の代表
	竹田 定一	民生委員
	石野 伸二	地域代表 (金谷区)
	古賀野完爾	地域代表 (春日区)
	西脇 恒二	地域代表 (春日区)
	山崎 栄一	地域代表 (有田区)
	福崎 幸一	地域代表 (板倉区)
	石井 陽子	地域代表 (名立区)

退任された皆さまの在任期間中のご功勞に心から感謝申し上げます。

	氏 名	選任区分
退任	藤田 和彦	ボランティア団体の代表
	岡田 暁彦	社会福祉事業を行う団体の役職員
	服部 國男	民生委員
	塩崎千恵子	民生委員
	中村 功平	社会福祉に関する団体の代表
	須藤 和子	社会福祉に関する団体の代表
	梅澤 俊行	社会福祉に関する団体の代表
	牛木 秀人	行政関係者
	佐藤 正子	民間社会福祉団体の代表
	重野 耕作	地域代表 (高田区)

	氏 名	選任区分
退任	柴田 幸男	地域代表 (高田区)
	中島 優	地域代表 (高田区)
	木村 廣	地域代表 (高田区)
	飯塚幸太郎	地域代表 (新道区)
	小林 敏郎	地域代表 (春日区)
	佐藤 一男	地域代表 (桑取区)
	碓井 和子	地域代表 (柿崎区)
	小池 源一	地域代表 (大潟区)
	石曾根 浩	地域代表 (板倉区)
	橋本 哲夫	地域代表 (名立区)

理事会・評議員会開催報告

3月24日に平成28年度第5回理事会、3月30日に第3回評議員会を開催し、全ての案件が原案通り可決・承認されました。

議 案

平成28年度資金収支補正予算について	経理規程の変更について (理事会案件)
定款の変更について	処務規程の変更について (理事会案件)
職員就業規程の変更について (理事会案件)	平成29年度事業計画及び資金収支予算について
給与規程の変更について (理事会案件)	苦情解決第三者委員の選任について (理事会案件)

じぶんの町を良くするしくみ



平成29年度赤い羽根共同募金 助成金公募のご案内

上越市共同募金委員会では、赤い羽根共同募金を財源とし、地域での福祉活動やボランティア活動等に対して助成を行います。

町内会等が行う地域での 福祉推進のための活動費助成

- 事業期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日
- 助成対象 上越市内の町内会・自治会 など
- 対象事業 地域での福祉課題の解決に向けた事業
- 助成限度額 1事業5万円以内
- 助成率 10分の10助成
- 申請期間 平成29年5月26日◎必着
- 申請条件 同一事業の申請は、原則3年間を限度とします。

地域福祉を目的とした福祉団体や ボランティア団体などの活動費助成

- 事業期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日
- 助成対象 福祉団体・ボランティア団体 など
- 対象事業 地域での福祉課題の解決に向けた事業
- 助成限度額 1事業15万円以内
- 助成率 10分の10助成
- 申請期間 平成29年5月26日◎必着
- 申請条件 同一事業の申請は、原則3年間を限度とします。

詳細は上越市社会福祉協議会ホームページに掲載の「募集要項」をご覧ください。また、上越市共同募金委員会各分会（上越市社会福祉協議会各支所）にご連絡いただければ「募集要項」を郵送いたします。

なお、申請書は上越市社会福祉協議会ホームページ及び上越市共同募金委員会各分会に用意してあります。

【問合せ先】上越市共同募金委員会（☎：025-526-1515）または上越市共同募金委員会各分会（上越市社会福祉協議会各支所）

※新潟県共同募金会では、県内全域の福祉活動に活用される広域助成の申請を受付中です。（5月22日申請締切。詳しくは、新潟県共同募金会ホームページをご覧ください。）

活動レポート

地域で キラリ!

夢が実現する上越市創り

今回ご紹介する進士正巳さんは板倉区釜塚をはじめ各地域で活躍されています。

そんな進士さんは、静岡県伊豆下田の近くの半農半漁の村に生まれ、板倉区には18年前に移り住んでこられました。

「独りにしないでみんなでいること、人々が顔を合わせて語り合えることが地域づくりに大切」という想いで、平成27年の9月から社会福祉協議会と一緒に、高齢者や障がい者、子育て世帯などの方たちが、住みなれた地域で充実した暮らしができるようにと「ふれあい・いきいきサロン」活動などを行っています。

そんな進士さんには、「夢が実現する上越市」というものをみんなと創っていききたい」という想いがあります。そして、ご自身の夢は、空いた校舎などを活用して、『教（共）育



板倉区 進士 正巳さん

活動』や『子育て支援』『世代間交流』『さまざまなボランティア活動』などを行う高齢者の学校を創ることです。

「人は社会的な動物といわれるけど、人と人がお互いに会って、声をかけ、体を使い、汗を流して、自分の存在を感じ、喜ばれる自分を発見していくことが生きがいになり、それが何よりの心や体の健康に大切なんだと思う。そして人は公の精神が大切じゃないかな。残りの人生は、これからの人たちのルール作りをみんなと果たしたいんだ。」そんな想いを胸に今日も活躍されています。



皆さまからのご意見をお待ちしています。また、福祉団体やボランティア団体からの掲載記事もお待ちしています。

【連絡先】上越市社会福祉協議会 総務課 ☎ 025-526-1515・FAX 025-526-1230 Eメール：jsk-jouetu@jouetushisyakyo.jp